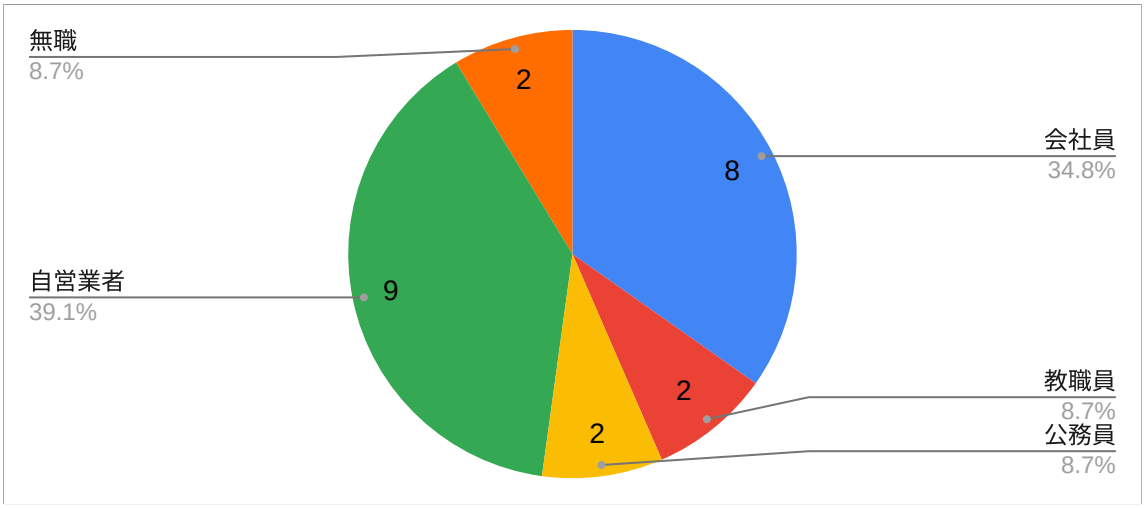
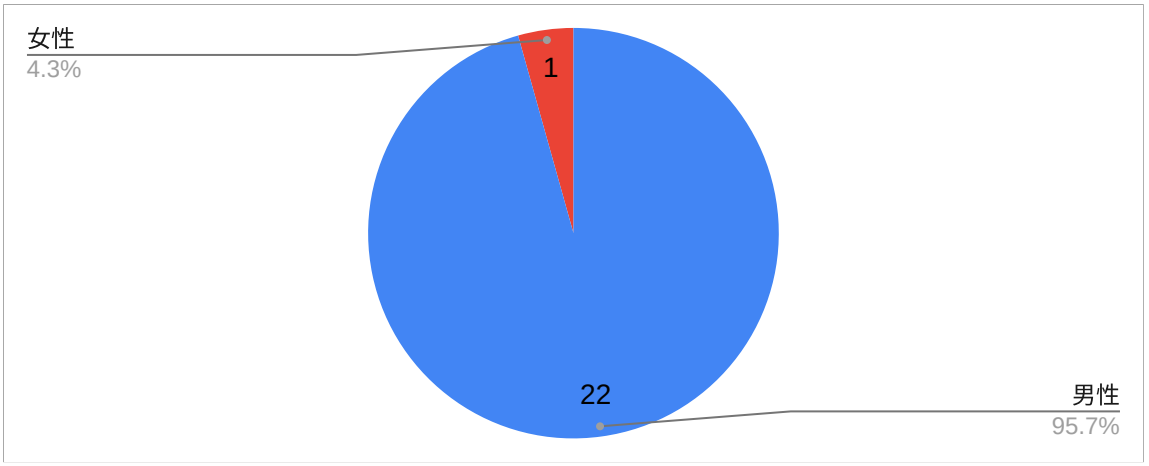
「まいかつ体験」アンケート結果【指導者】

対　象：「まいかつ」指導者
回答数：23人

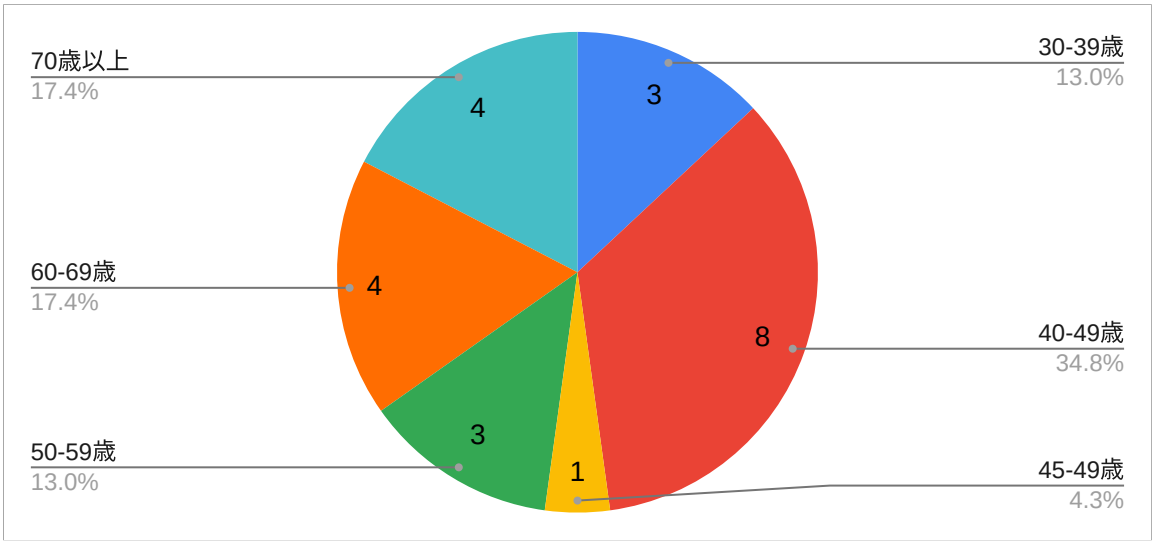
1.あなたの現在の職業を教えてください。



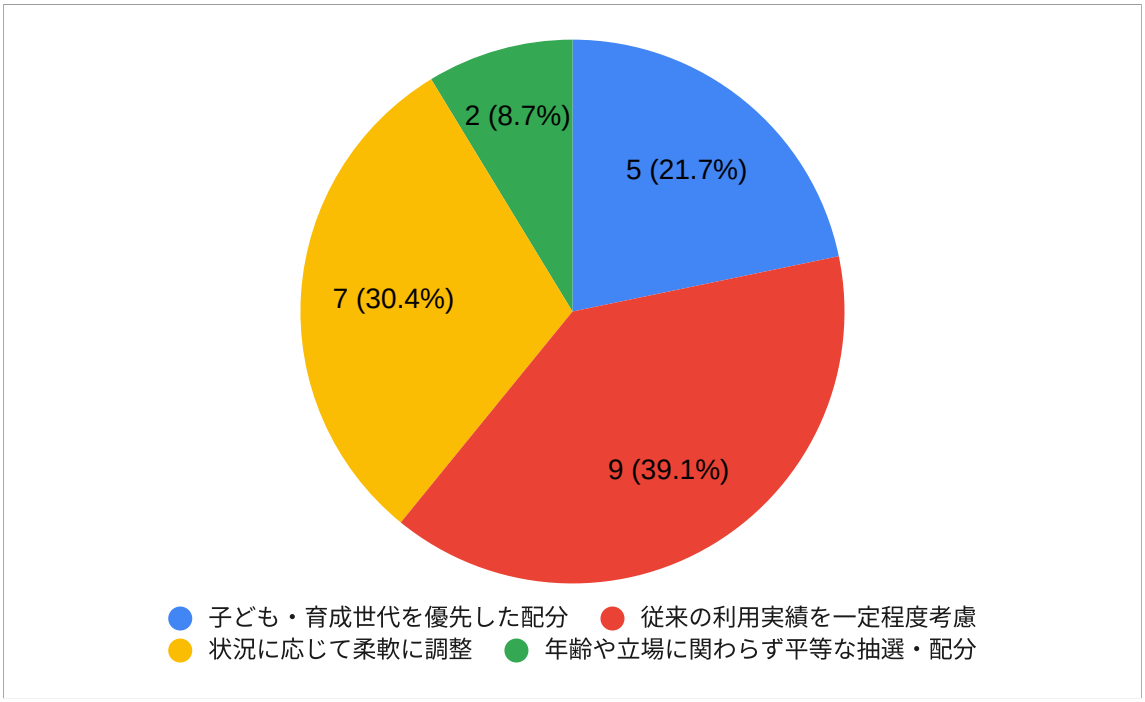
2.あなたの性別を教えてください



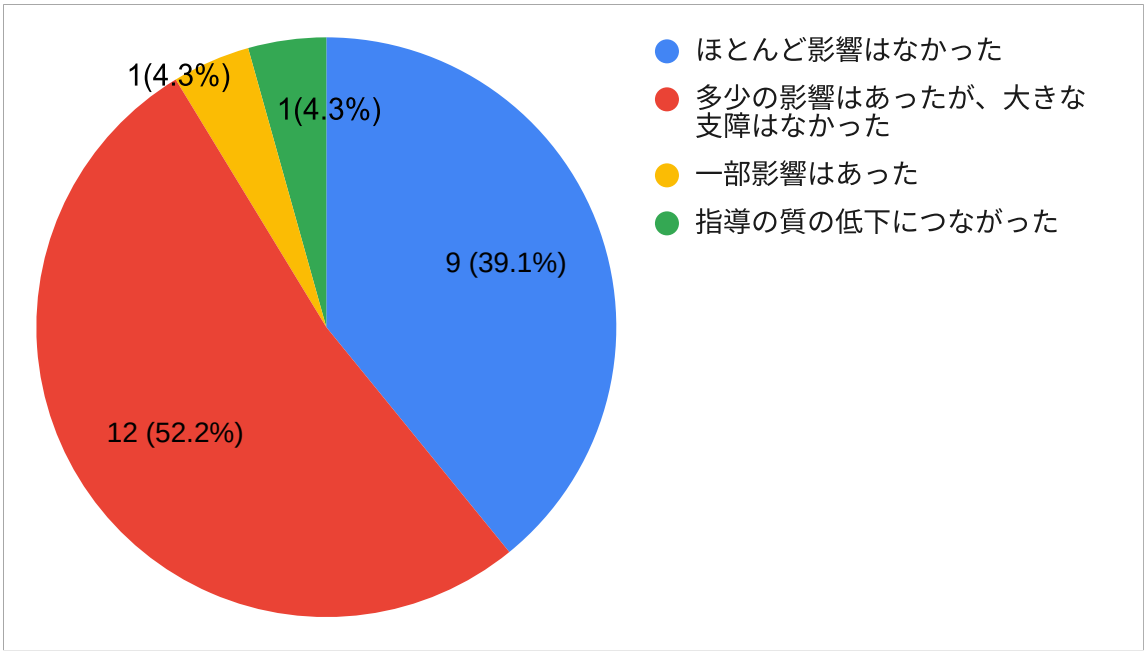
3.あなたの年齢を教えてください



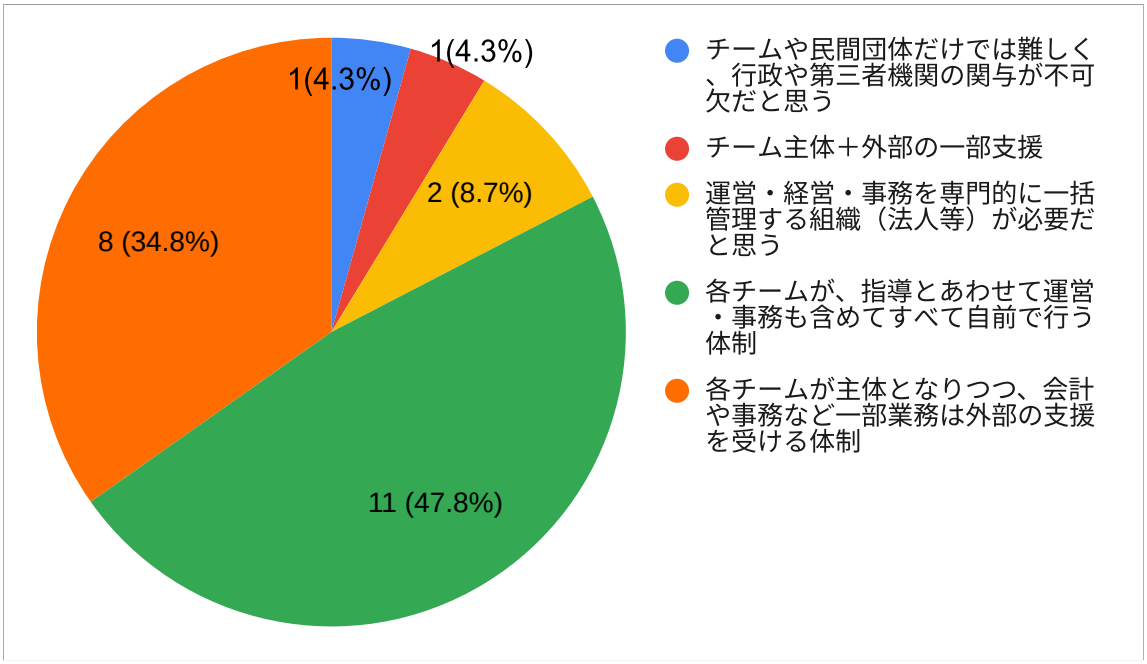
4. 地域スポーツとして望ましい施設利用の考え方に、最も近いものを選んでください。



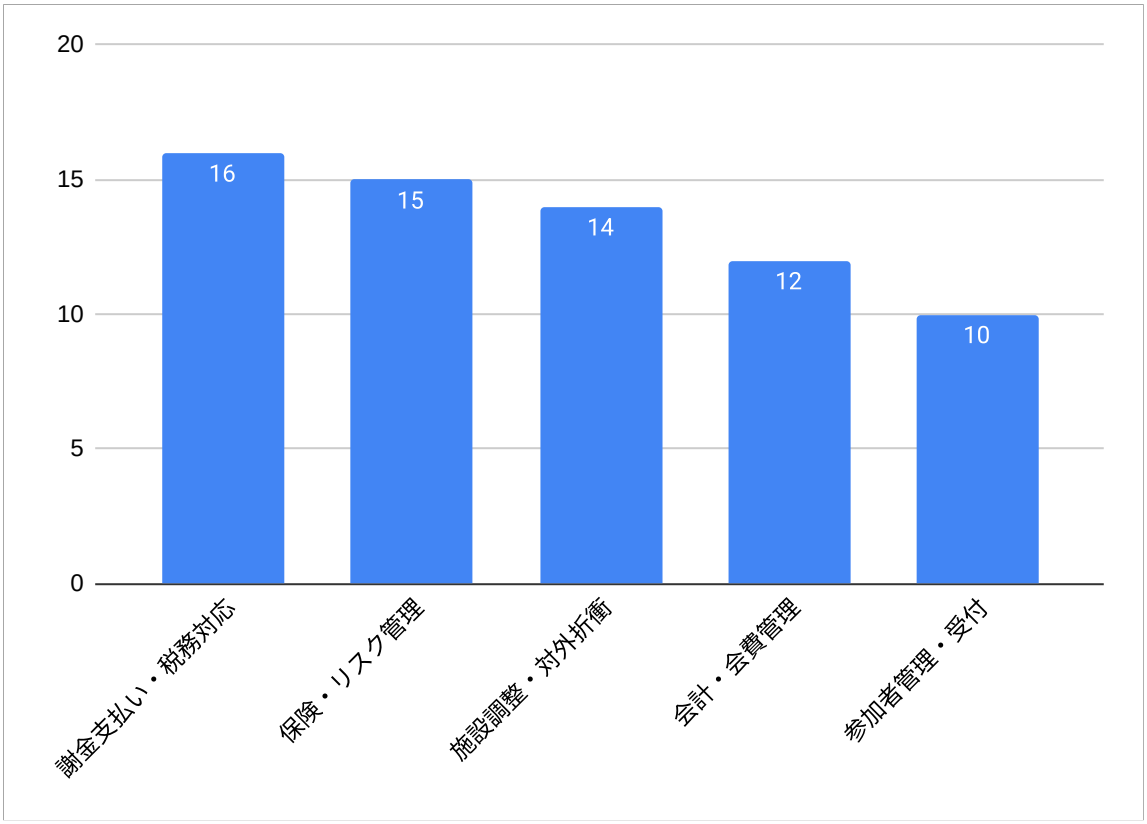
5.指導以外の業務（出欠管理、連絡、会計等）は、指導活動にどのような影響がありましたか。



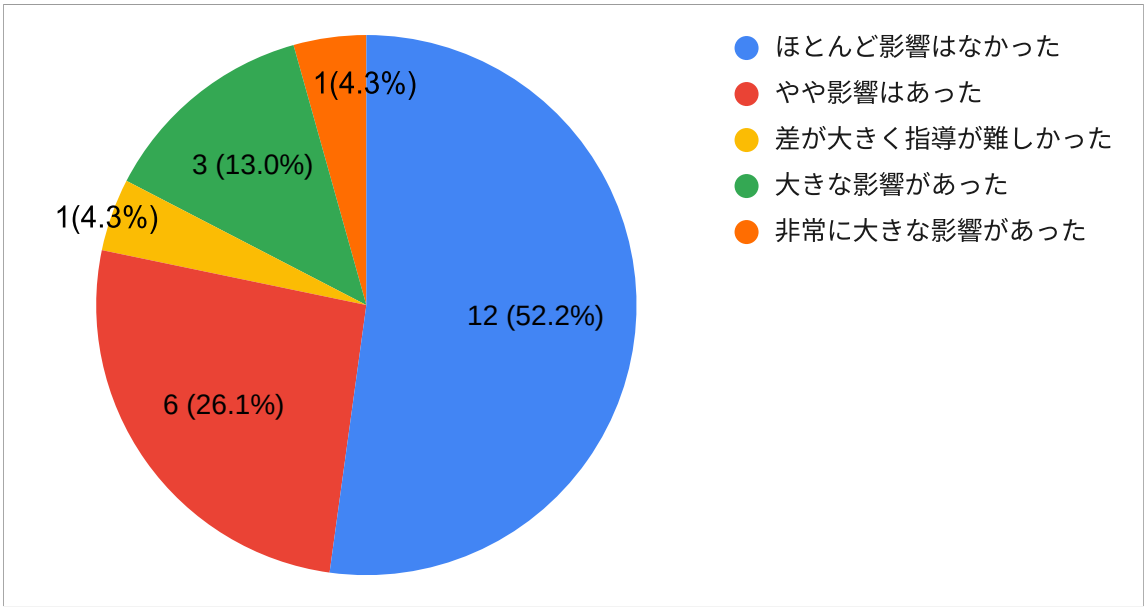
6.運営・経営・事務（会計、契約、保護者対応、事務手続き等）について、最も現実的だと感じる運営体制はどれですか。



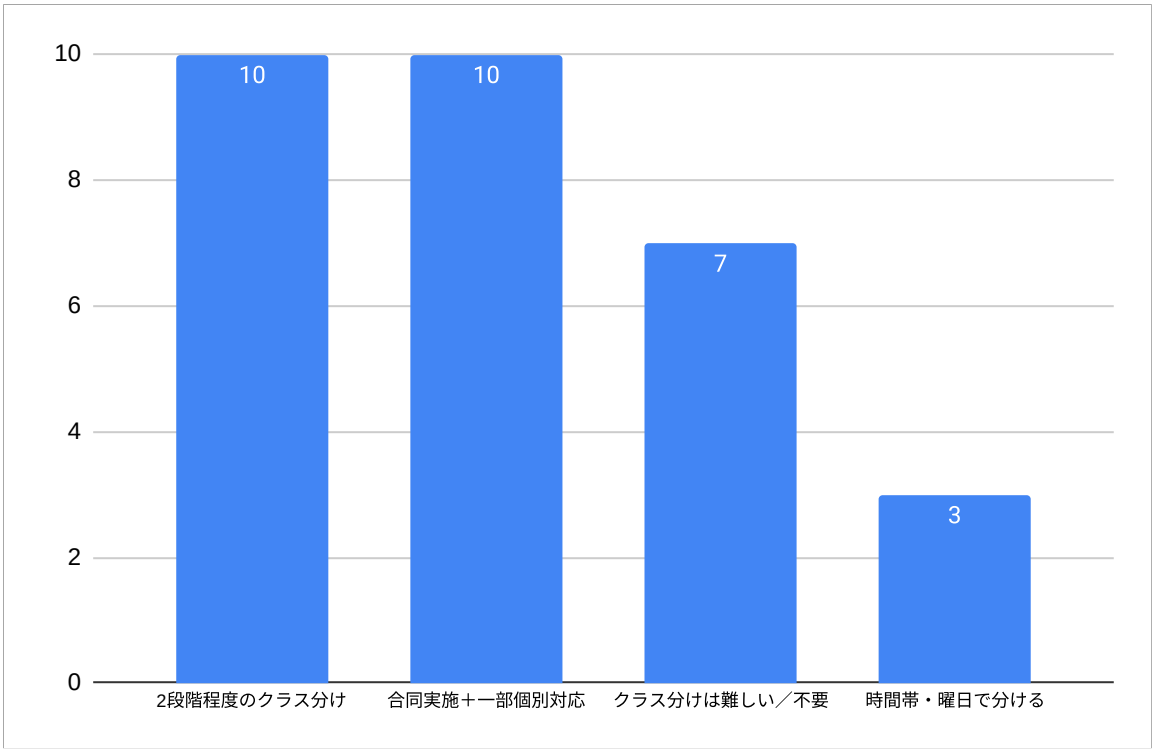
7.運営団体が担うと有効だと思う役割を選んでください。（複数選択可）



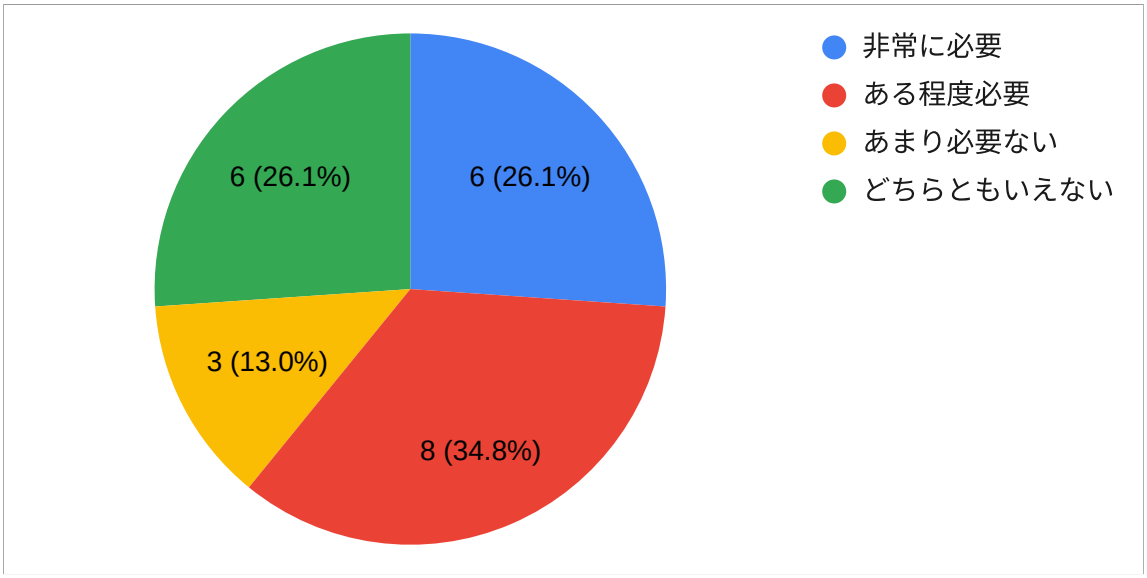
8.参加者の技術・意欲レベルの幅について、どう感じましたか。



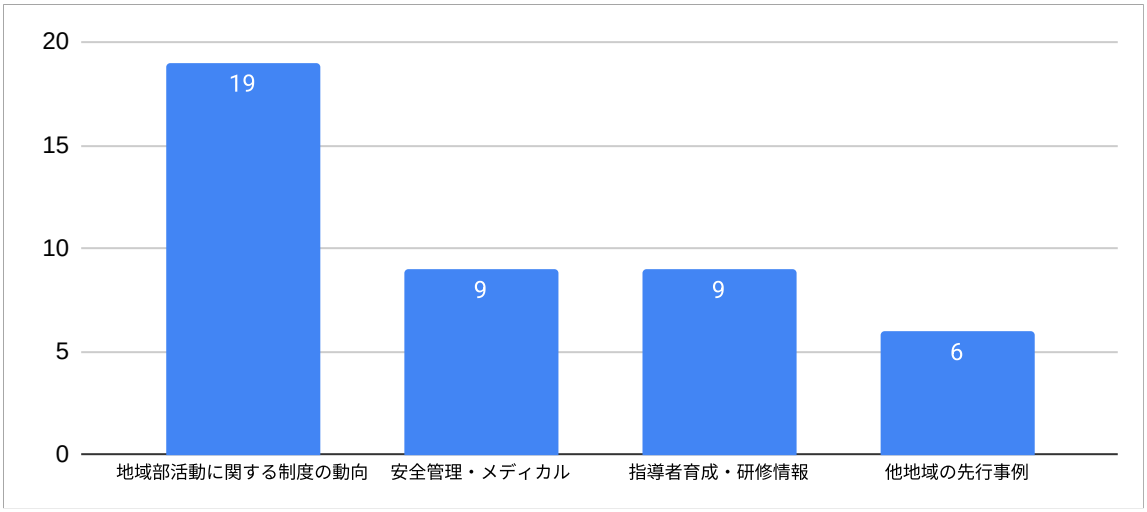
9.レベル差への対応として現実的だと思う方法を選んでください。（複数選択可）



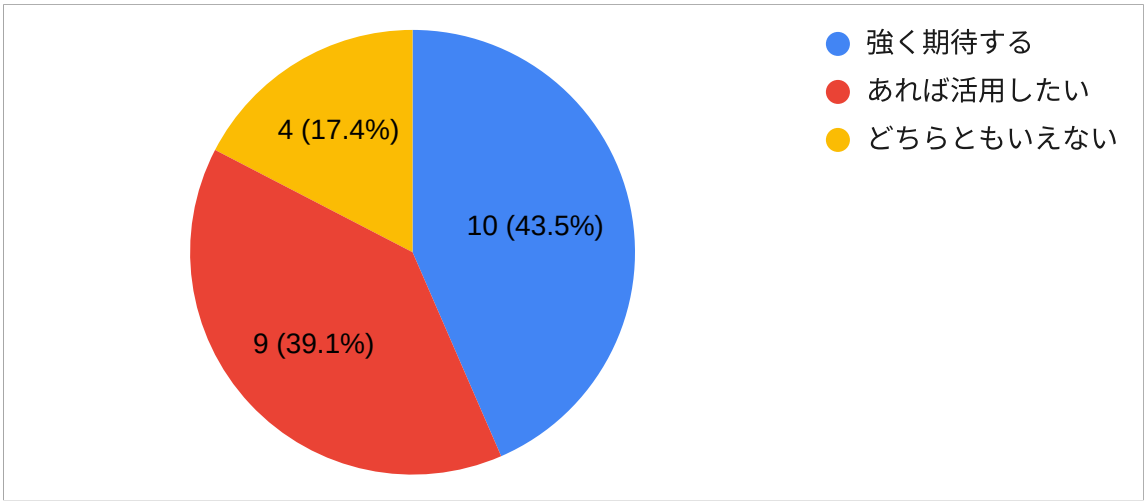
10. 指導や運営を行う上で、外部から「制度の情報・他地域の事例・指導に関する情報」などの提供は、どの程度必要だと感じましたか？



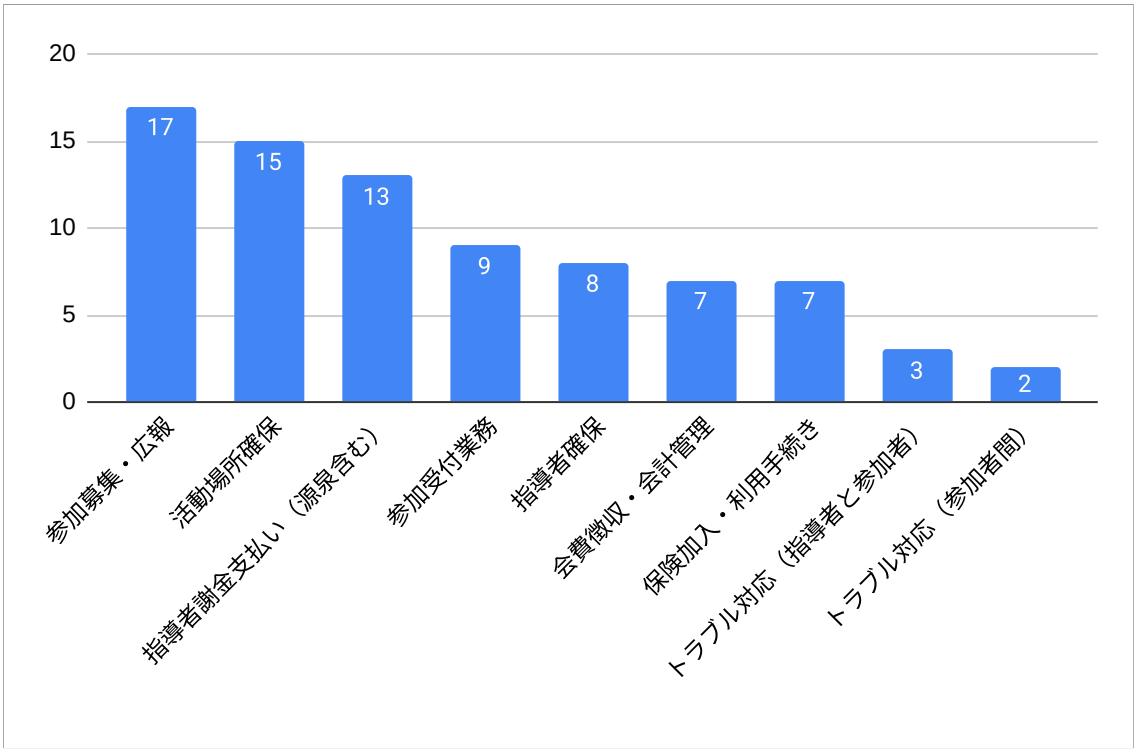
11.特に知りたい情報分野を選んでください。（複数選択可）



12. 運営団体が「情報発信・情報共有の窓口」として機能する仕組みについて、どう思いますか？



13.「まいかつ」として活動する上で、特に必要だと感じた支援を選んでください。（複数選択可）



14. 今後、講習会や研修会で聞きたいテーマがあれば自由にお書きください。

(1)指導・トレーニング・医学的知識

・U15に適切な食事や運動
・けが予防、どの競技でも使えるトレーニング等
・ジュニア世代を含めて年代によるメディカル的に必要な準備やストレッチについて
・中学生の時期の体づくりに関わる知識や具体的なトレーニング方法

(2)指導者資格・講習会の開催

・指導者に必要な資格について
・指導者資格取得について
・指導者認定講習会を舞鶴市で開催して頂きたい（JSPO等）
・専門的な知識を持った方の講習

(3)安全管理・コンプライアンス

・救命について
・ハラスメントについて

(4)クラブ運営・マネジメント

・参加者の増やし方
・保護者との関わり方
・地元に根付いた地域クラブ活動

(5)今後の展望・情報収集

・地域展開のの全体像のイメージ
・今後の活動の他クラブの動向

15. 実証事業を通じて感じた課題を教えてください。
（指導面・施設利用・連絡体制・資金面など）

(1)資金面

・備品・用具の負担：
　備品・消耗品の費用が保護者負担になることが不安

市による支援が必要
・運営費・参加費：
継続的な事業とするには現在の資金援助では困難
クラブ間での参加費の統一が必要なのではないか
・税務関係：今後の活動における税務処理等に関する課題。

(2)施設利用
・場所の確保：
「まいかつ」の体育館等の優先確保
利用実績に基づいた適切な割り当てが必要
・利用の柔軟性：近隣校や小学校の体育館利用など、柔軟な会場設定
・備品の借用：
学校の備品（支柱や卓球台など）を今後も継続して借りられるか

(3)連絡体制
・事務局・行政との連携：
連絡系統が複数あることが煩雑だった
委託事業とする必要があるのかについての疑問
・保護者との連絡：
LINEグループの活用は進んだが、欠席連絡がない生徒があった
・会議の効率化：夜間の会議をWeb開催にしてほしい

(4)指導面
・指導者の確保：本格展開後の指導者確保に対する懸念
・レベル差への対応：
参加生徒間の競技レベルの差が大きく、指導に苦労した
・活動時間：1日3時間という活動制限をなくしてほしい

(5)その他
・学校との関係性：
学校部活動との線引きが強まり、一体的な活動が失われることへの懸念
・大会参加：
中体連への参加可否
クラブチームとのルールの違いを明確にしてほしい
・生徒の確保：
参加申込があっても来ない生徒がいた